

2020年10月27日

ファスニングジャーナル(7面)に掲載されました

競争力強化への提案

独自技術・製品を幅広く紹介

「第23回関西ものづくりワールド」が10月7～9日の三日間、大阪市住之江区のインテックス大阪で開催された。同展は、製造業の短期開発・生産性向上・品質向上・VA/VE・コストダウンに寄与する事を目的に「第23回関西機械要素技術展」などで構成。会期中は、同会場内で「第8回関西高機能素材Week」も同時開催され、もの

づくりにおける幅広い内容で出展各社は技術・製品PRを行った。ねじ関連企業の主な出展内容は次の通り。

▼日東精工「冷間圧造技術の活用による異種金属接合「AKROSE」、単軸ねじ締めユニットIoT対応モデル、グループ企業の日東公進からはロボットビジョン搭載供給機付き包装機など。



日東精工